

学生生活を総合的にサポートする CO・OP学生総合共済を新発売

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会、代表理事理事長：和田寿昭）は、2021年9月1日から、大学生・専門学校生の学生生活を総合的にサポートする「CO・OP学生総合共済」の取扱いを開始します。

1. 学生生活を総合的にサポートする「CO・OP学生総合共済」が誕生！

CO・OP共済では、学生向けの手頃で充実した保障を求める声を受け、全国大学生協共済生活協同組合連合会との共同引受により、2021年9月1日から、「CO・OP学生総合共済」の募集を開始します（保障開始は2022年4月から）。

大学生協で取り扱っていた学生総合共済を共同引受することで、さらに保障を充実し、大学生協のない大学の学生や専門学校生（満18歳以上満35歳未満）も地域の生協の組合員になることで、お申し込みいただけるようになりました。

CO・OP共済は大学生協と協力し、コロナ禍で困難を抱える学生に、ケガや病気の保障に加え、こころのケア、学業継続の支援といった保障面で、学生生活を幅広くサポートします。



■詳しい保障内容等はホームページでご案内しています。

URL：<https://coopkyosai.coop/thinking/lineup/gakusei/>

CO・OP学生総合共済の主な特長・ポイント

① 学生生活に必要な保障をサポート

手頃な掛金でケガや病気、日常生活のもしもに対応しているのはもちろん、重度後遺障害を負って復学した場合の学業復帰支援臨時費用共済金、さまざまな要因で精神疾患の診療を受けた場合のこころの早期対応保障共済金、ストーカー被害見舞金など、若い世代の保障ニーズにも対応するだけでなく、扶養者の方にもしものことがあった場合の保障など、幅広い保障で学生生活を総合的にサポートします。

学生生活に必要な保障を
総合的にサポート！

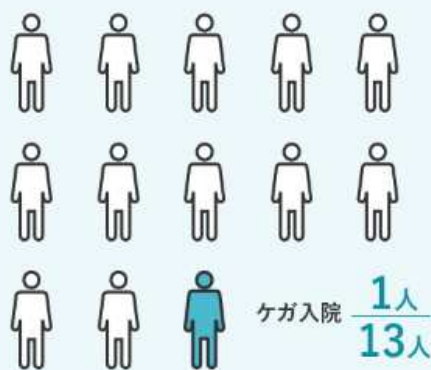
- ・ 重度後遺障害を負って復学する際の一時金
- ・ こころの病気の早期対応保障
- ・ もしものときのストーカー被害見舞金

② 24時間365日、学内外・国内外を問わず保障（※）

（※）一部の保障は国外での事由は対象となりません。

大学生・専門学校生になると一人暮らしやサークル活動、アルバイトなど、行動範囲が大きく広がります。

大学生活4年間で、およそ13人に1人※が病気やケガで入院をしています。



※全国大学生協共済生活協同組合連合会ホームページより。

- ③ 入院保障は1日目から360日分まで日額10,000円を保障
ケガ通院は1日目から90日分まで日額2,000円を保障

学生総合共済における事故(入院・通院・手術)による共済金お支払いの約67%がスポーツ事故によるものです。

予期せぬ治療費にとどまらず、アルバイトに行けず収入が減少するなどのリスクへ備えられます。



- ④ 卒業後は健康状態に関わらず新社会人コースへ継続可能

CO・OP学生総合共済は、持病がある方にも加入条件がゆるやかで安心です。

また、卒業後も、健康状態に関わらず満30歳まで続けられる新社会人コースへ継続が可能です。掛金はそのまま、卒業後も満30歳の満期日まで、CO・OP学生総合共済とほぼ同様の保障内容を備えることができます。これにより、就職、結婚、出産といったライフステージが大きく変化する大切な期間もCO・OP共済によるサポートが継続します。

入学

卒業

30歳

CO・OP
学生総合共済

新社会人コース

⑤ 追加で先進医療や賠償責任の保障がつけられます (※)

(※) 先進医療保障付コースに加入する場合には告知事項Bへの回答が必要です。

■ 先進医療保障

CO・OP学生総合共済 月掛金	>	支払限度額
+100円		一回あたり最高1,000万円 ^{※1}
※1 先進医療共済金・先進医療一時金を合算		

■ 個人賠償責任保険

月額保険料	>	保障額
+140円		最高3億円

引受幹事保険会社：共栄火災海上保険株式会社

お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 (担当 小林・南波)

TEL：03-6836-1320/FAX：03-6836-1321 (平日 10時～17時 土日除く)

e-mail：kyosaiinfo@coopkyosai.coop

